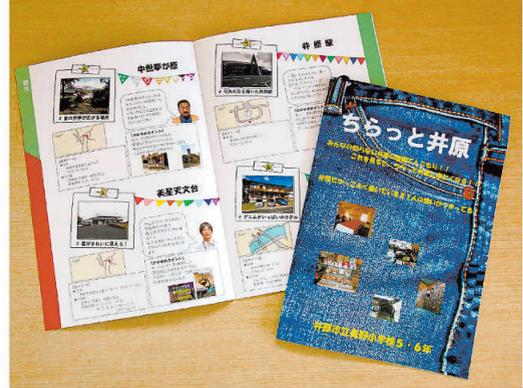


読んでみよう 解いてみよう せん太のワークシート

井原市立青野小の5、6年生が、井原市の名所や名店を紹介するパンフレットを作りました。記事を読み、質問に答えましょう。



井原「ちらっと」訪れて

青野小5、6年パンフ500部作製

16の名所・名店 授業で取材

井原市立青野小（同市青野町）の5、6年生10人が、市内の名所や名店を紹介するパンフレットを作製した。施設管理者や店主らにインタビューした内容をまとめており、「井原を楽しむ時のガイドとして役立ててほしい」と呼び掛けている。（岸本渉）



井原市の見どころを紹介する冊子を作製した青野小5、6年生

ン店、菓子店、観光名所別に掲載した。美星天文台（美星町大倉）の記事では、県内3番目の口径の望遠鏡を備え、星に関する蔵書もあるといった見どころを職員に取材しまとめている。地図や外観写真も載せた。

パンフレット作りは、総合的な学習の一環。地域の良さを学び、発信するのが狙いで、昨年11月から取り組んだ。県内自治体の観光パンフレットを参考にしたり、学区内に住むデザイナーを講師に迎えたりしてレイアウトのこつを学び、取材ではビデオ会議システムも活用した。

洋菓子店の記事を担当した6年三宅星七さん（12）は「観光客だけでなく、住民にも読んでほしい、魅力を再発見してもらいたい」と話している。500部作製。無料。各施設で配布するほか、市内の小中学校、高校にも配る。同小のウェブサイトでは電子版を入手できる。

10日付、山陽新聞笠岡・井原・浅口圏版

Q1 ★★★★★

青野小児童は、どのような思いを込めて、パンフレットに「ちらっと井原」と名付けたでしょうか。第2段落を読み答えましょう。

Q2 ★★★★★

児童は、取材方法やレイアウトなどでどんな工夫をして、パンフレットを作りましたか。第4段落から抜き出しましょう。

Q3 ★★★★★

皆さんが住む地域で、多くの人に魅力を知らせたい名所や名店について、調べてみましょう。

地域の魅力が
とつてもよく伝わるね

★の数は問題の難易度を表しています。

